



2022年8月9日

各 位

会社名 株式会社 日本マイクロニクス
 代表者名 代表取締役社長 長谷川 正義
 (コード番号 6871 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役専務執行役員管理本部長 齋藤 太
 (TEL 0422-21-2665)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年12月期第3四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	32,900	6,700	6,800	4,600	119.57
今回発表予想 (B)	32,300	7,200	7,600	4,800	124.75
増減額 (B-A)	△600	500	800	200	
増減率 (%)	△1.8	7.4	11.7	4.3	
(ご参考)前期第3四半期実績 (2021年12月期第3四半期)	28,456	6,376	6,663	4,598	120.25

2022年12月期通期連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	47,000	10,400	10,800	7,000	181.93
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	39,998	8,243	8,688	8,237	215.14

修正の理由

当社グループが属する半導体、FPD市場の直近の市場環境及び動向等を踏まえて業績予想を精査した結果、前回公表の2022年12月期第3四半期累計連結業績予想を見直すこととしました。また、新たに2022年12月期通期連結業績予想を開示いたします。

第3四半期累計の売上高につきましては、前回予想を若干下回る見込ですが、営業利益につきましては安定稼働の継続、プロダクトミックスの変化により前回予想を上回る見込みです。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も併せて前回予想を上回る見込みです。

通期連結業績につきましては、メモリ向けプローブカードの需要継続と高い受注残高により、高稼働が継続し売上高、営業利益ともに好調に推移すると予想しております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	0.00	55.00	55.00
当期実績	0.00	0.00	—		
前期実績 (2021年12月期)	0.00	0.00	0.00	65.00	65.00

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。期末配当予想につきましては、今回新たに開示した2022年12月期通期連結業績予想の他、配当性向などを総合的に勘案の上、1株当たり55円を予定しております。

- (注) 1. 当社グループは、各四半期の決算発表時点で2四半期先の業績予想を開示しております。
2. 上記の業績予想等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上